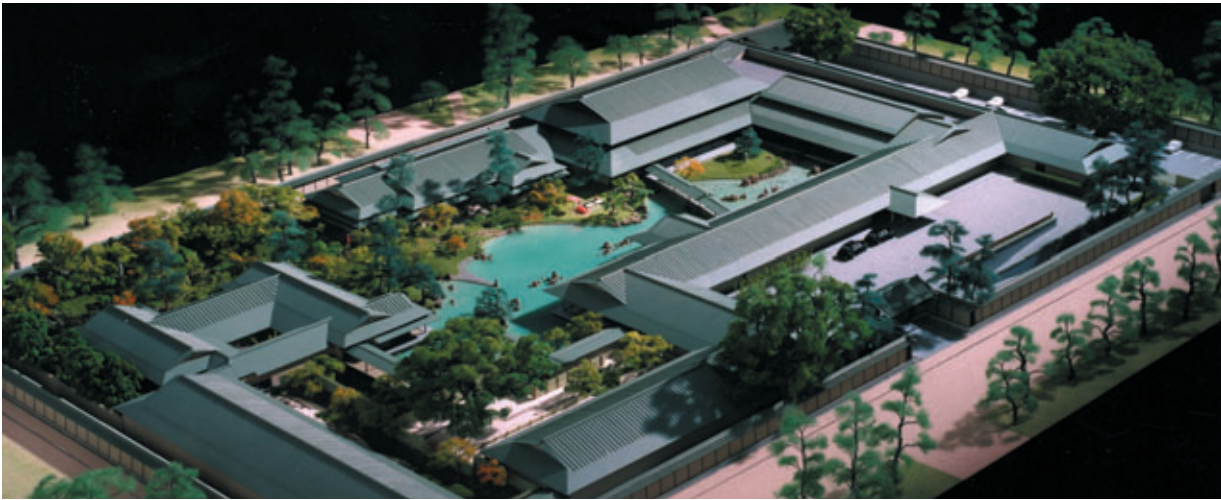




京都府京都市

京都迎賓館（仮称）の建設

国際交流拠点の充実を図ります。



京都迎賓館（仮称）外観

● 背景 ●

より多様で緊密な外交・国際交流を展開し、歴史的・文化的側面も含めた幅広い対日理解を醸成していく必要が高まっています。

世界有数の経済力を有するに至ったわが国が、国際社会の中でその地位にふさわしい役割と責任を果たしていくためには、より多様で緊密な

外交・国際交流を展開し、歴史的・文化的側面も含めた幅広い対日理解を醸成していく必要があります。

このような外交・国際交流の展開に当たり、西日本の中心地域であるとともに歴史・文化の象徴として国際的にも広く知られる京都の地に、海外からの賓客の接遇を行う国の迎賓施設を建設することになりました。



京都迎賓館（仮称）内観イメージ



京都迎賓館（仮称）内観イメージ

● 事業内容 ●

諸外国の来賓を心をこめてお迎えし、我が国の歴史・文化に直接触れ、ご理解頂くことを目的とした迎賓施設を建設中です。

■ 設計主旨

周辺の歴史的景観および自然環境に配慮して、基本的に平家建てとし、緩やかで高さを抑えた入母屋造りの屋根と、築地塀を四囲に巡らせ、品格のある和風の佇まいとしています。また、伝統的な建築様式そのものの再現ではなく、現代における独創と工夫を加えた建築を目指しています。

■ 施設名称

京都迎賓館（仮称）

■ 建設場所

京都市上京区京都御苑3

■ 敷地面積

約20,000m²

■ 構造

鉄筋コンクリート造（一部鉄骨鉄筋コンクリート造及び鉄骨造）

■ 階数

地下1階、地上1階（一部2階）

■ 延床面積

約16,000m²

■ 工期

平成13年11月～平成17年3月

● 事業効果 ●

日本の外交・国際交流を、文化的側面からサポートするとともに、関西圏の活性化にも寄与します。

海外からの賓客の方々に日本の歴史と文化に直接触れていただくことにより、幅広い対日理解を促進し、京都から世界に向けて日本文化を発信するとともに、関西圏の活性化にも大きな役割を果たすものと期待されています。